

TOTO

リモコン便器洗浄ユニット

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全に関するご注意

(安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	 は、してはいけない「禁止」内容です。 左図は、「分解禁止」を示します。		 は、必ず実行していただく「強制」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。
--	---	--	--

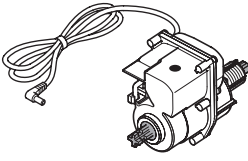
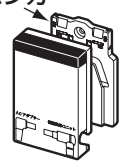
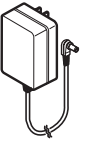
 警告	
 禁止	コードを乱暴に扱ったり、ガタついているコンセントを使わない 火災の原因になります。
	電気器具なので、絶対に水をかけない 故障・事故の原因になります。
	ACアダプターをぬれた手で触らない 感電の原因になります。

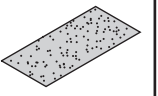
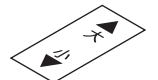
 警告	
 分解禁止	修理技術者以外の人とは絶対に分解したり修理、改造は行わない 故障・感電の原因になります。
 水場使用禁止	水がかかったり、表面に結露が生じるような湿気の多い場所、 特に浴室やシャワールームで使用しない 故障、感電の原因になります。
 必ず実行	ACアダプターをコンセントに差し込むときは、根元まで十分 差し込む 火災の原因になります。

 注意	
 禁止	器具に強い力や衝撃を与えない 故障・事故の原因になります。
 必ず実行	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を 使用する 故障や事故の原因になります。
	取り付けの際は止水栓を閉めてから行う 水が噴き出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

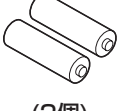
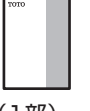
同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

便器洗浄ユニット	リモコン	受信ユニット	ACアダプター
			
(1個)	(1セット)	(1セット)	(1個)

ハンドル	ストッパーL(緑)	ワッシャーA	ワッシャーB	サンドペーパー
				
(1個)	(1個)	(1個)	(1個)	(1枚)
シール	ナット	皿ねじ (ストッパー用)	コードフック	
				
(1枚)	(1個)	φ3×10(1本)	(7個)	

[補修品番：HH07068]

固定具類		単3乾電池	施工説明書	取扱説明書
				
十字穴付なベタッピン ねじ(4本)	アンカープラグ (4本)	(1袋)	(2個)	(1部)
			本紙 (1部)	

※ [] の部品は補修部品として、購入できます。

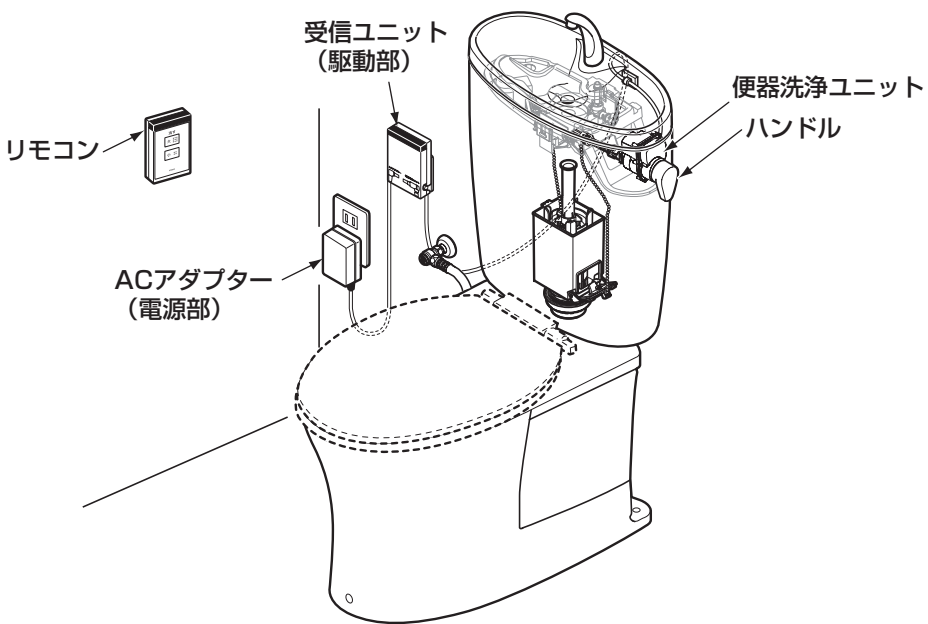
仕様

電源	駆動部	AC100V 50／60Hz	電源コード長さ	1.9m
	リモコン部	単3乾電池 2個	主要材質	ABS樹脂
消費電力		常時1W 駆動時30W	周囲使用温度範囲	0～40℃

取り付け前に

- 電気製品ですので**受信ユニットや、ACアダプター、リモコンに水をかけない**ようご注意ください。また**浴室内では使用しない**てください。
- 電源はAC100V(50／60Hz)**です。当商品と他の電気機器を併設する際の電源用コンセント布設に関しては、必ず**電気工事店様**にご依頼ください。
- リモコンの送信部や受信ユニットの受信部を傷つけないよう十分ご注意ください。
- 当商品はすべて**右ハンドル専用**品です。
- 盗難防止が必要な場合は、盗難防止キットHM10をご購入ください。
- 連立して設置される場合は、リモコンの相互干渉防止のため、連立台数に応じた特殊品をお選びください。
- インバーターや赤外線を用いた他の機器により誤作動することがあります。

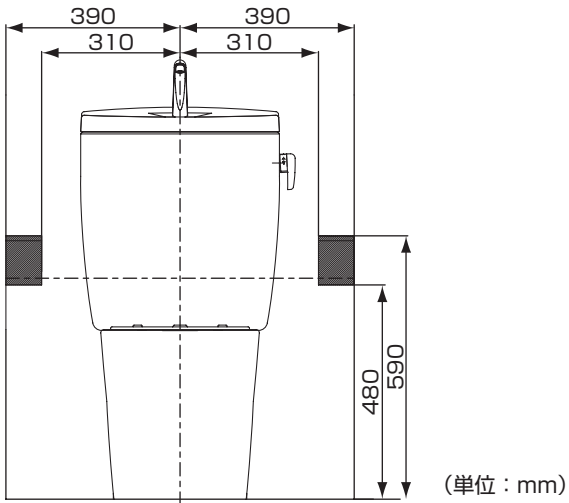
各部のなまえ



※図はピュアレストEXです。

取付位置の確認

受信ユニットの取付位置を確認する。



.....受信ユニット推奨位置

- 注1) 給水位置の下には、受信ユニットを置かないでください。
注2) リモコンと受信ユニットは、できるだけ同じ側に置いてください。
注3) 棚があると、受信性能が低下しますので、棚の下には設置しないでください。
注4) 受信ユニットは必ず480mm以上の高さに設置してください。

警告

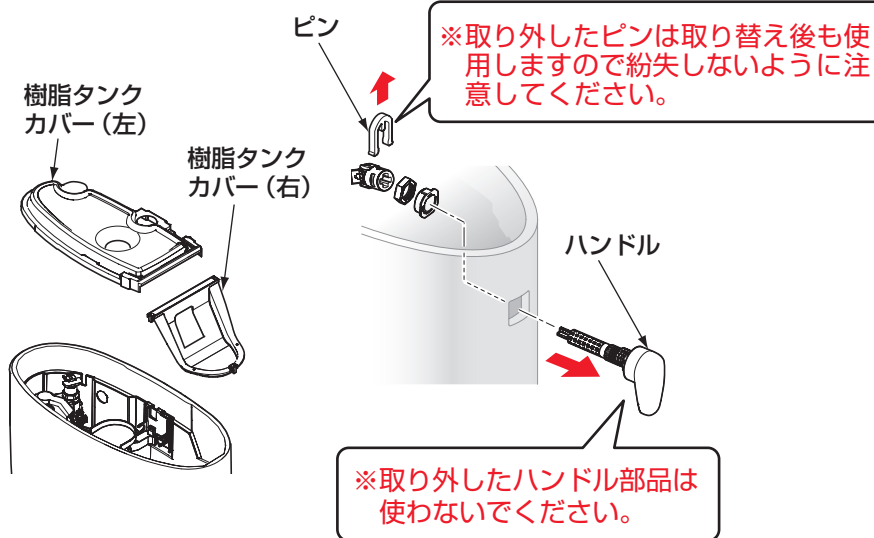


止水栓の真下やまわりにリモコンや受信ユニットを置かない
結露などにより火災や感電、故障の原因になります。

取付方法

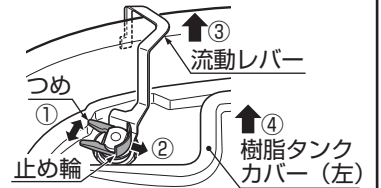
1 既存ハンドルの取り外し

- ① 止水栓を閉めてロータンク内の水を抜く。
- ② ロータンクふたと樹脂タンクカバー（左）を取り外す。
※流動方式の場合は、流動レバーを外さないと、樹脂タンクカバー（左）が外せなくなっています。
- ③ 既設のハンドルを取り外す。
- ④ 樹脂タンクカバー（右）を取り外す。

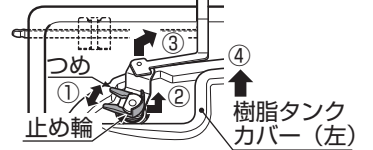


流動方式の場合

〈SH320/SH321BF系〉



〈SH220/SH221BF系〉

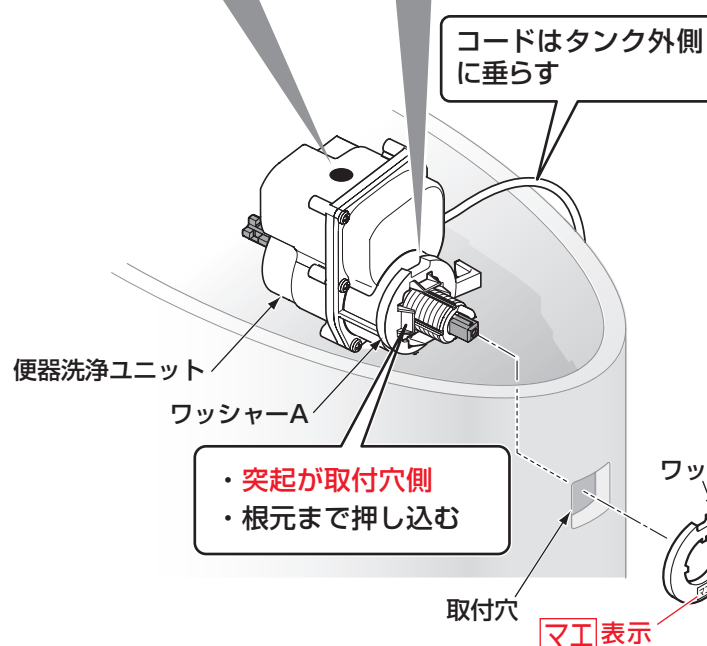
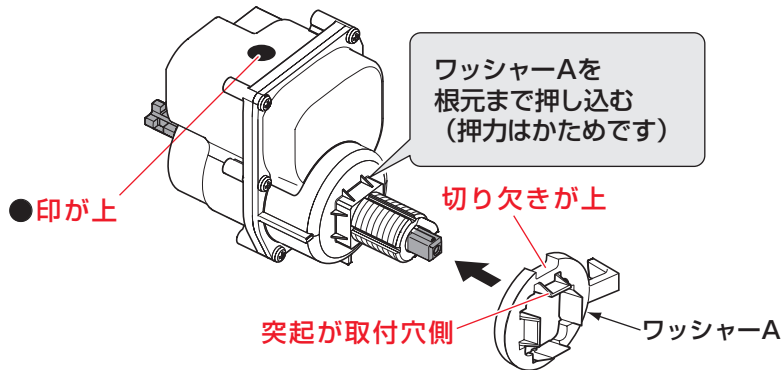


- ① 止め輪のつめ部分を広げます。
- ② 止め輪をスライドさせ、外します。
- ③ 流動レバーを外します。
- ④ 樹脂タンクカバー（左）を持ち上げて外します。

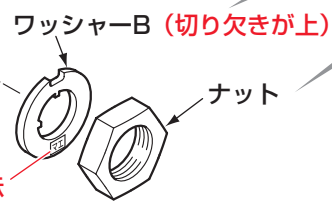
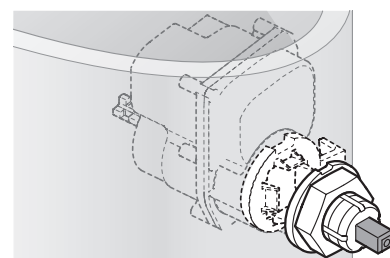
2 便器洗浄ユニットの取り付け

- ① 便器洗浄ユニットの●印を上にしてロータンクに取り付ける。

- ① 便器洗浄ユニットにワッシャーAをセットし、取付穴に差し込む。



- ② 便器洗浄ユニットにワッシャーBをセットする。
- ③ ロータンクとのすき間がなくなるまでモンキーレンチでナットをしっかりと締め付ける。



2 便器洗浄ユニットの取り付け（つづき）

- ②外した樹脂タンクカバー（右）を取り付ける。

※ユニット本体に通して取り付ける

樹脂タンクカバー（右）

- ③便器洗浄ユニットのピン固定位置までジョイントを差し込みピンで固定する。

既設のピン

便器洗浄ユニット

ジョイントが抜けないことを確認する

ピン固定位置

ジョイント

- ④ハンドルを取り付ける。

- ①▲印を上にしてストッパーL（緑）をはめ込み、皿ねじで固定する。

注意

・ガタツキがないようにしっかり締め付けること ▲印が上



ストッパーL（緑）

皿ねじ
φ3×10

ハンドル

- ②「カチッ」と音がするまでハンドルを差し込む。

シールを貼る

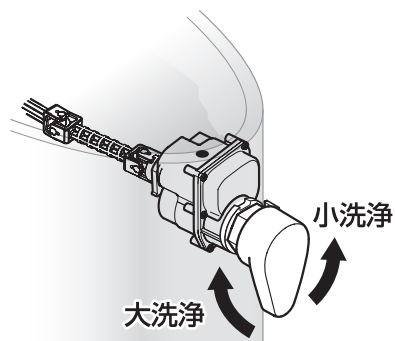
大

小

シール

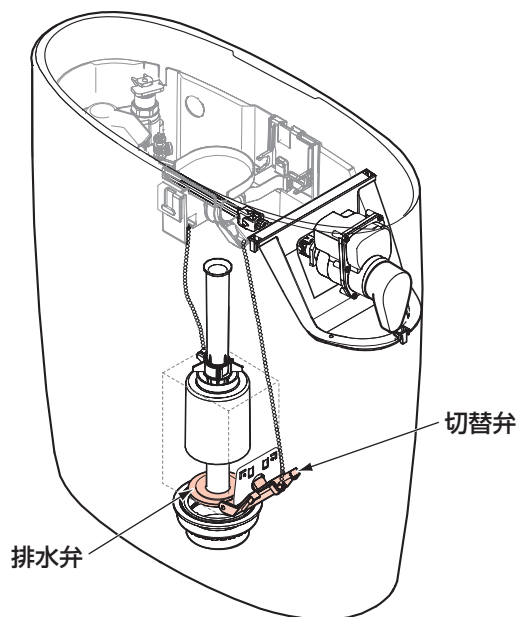
- ⑤ハンドルと排水弁の作動を確認する。

- ①ハンドルが「大」側、「小」側へ正常に作動すること。
②ハンドルを「大」側に回したときは、排水弁のみが引き上がること。
③ハンドルを「小」側に回したときは、排水弁・切替弁が引き上がること。



大洗浄

小洗浄



3 コードフックの取り付けとコードの配線

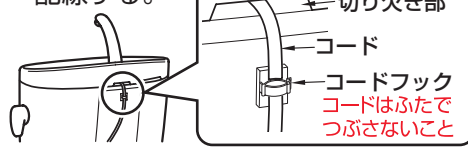
- ①コードフックを取り付け、コードを配線する。

樹脂タンクカバー（左）

- ①コードフックを貼り付ける。

- (1) 陶器表面の水滴をふき取る。
(2) 付属のサンドペーパーで貼り付け面をこする。
(3) 水につからない位置に貼り付ける。

- ②コードはふたの切り欠き部を通して配線する。



※図はピュアレストEXのタンクです。

- ②便器洗浄ユニットのプラグとACアダプターのプラグを受信ユニットに差し込む。

- ①それぞれのプラグを受信ユニットに差し込む。（下図参照）

- ②下に回転させ、カバー内に収める。

受信ユニット

差し込む

便器洗浄ユニットのプラグ

受信ユニット

差し込む

ACアダプターのプラグ

⚠注意



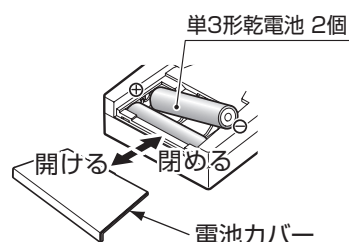
プラグを逆に差し込まない
壊れる可能性があります。

禁止

4 リモコンの取り付け

- ①電池カバーを開け、リモコンに乾電池を入れる。

- ※⊕⊖を間違えないでください。
※リモコンは電池を2個使用します。



- ②次の確認を行ってリモコンの取付位置を決める。

【操作性の確認】

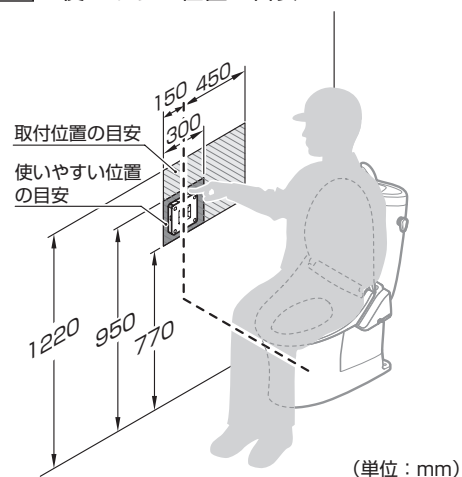
- 便座に座った状態で操作を行い、取付位置を決めてください。

…取付位置の目安
…使いやすい位置の目安

- ※室内の広さ、壁、材質などの条件により、リモコンの受信性能が変わることがあります。

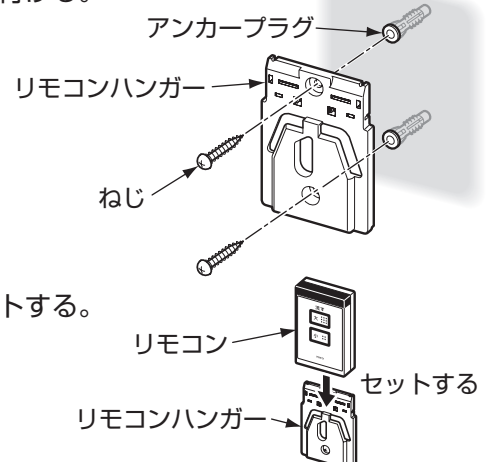
【作動の確認】

- 万一、リモコンで作動しない場合は、右図の取付位置の目安の範囲でリモコンの位置を変えるか、反対側の壁で確認してみてください。



- ③リモコンハンガーをねじで壁に取り付ける。

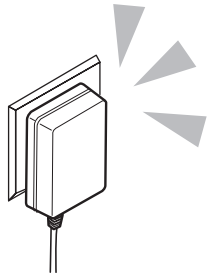
- 壁にφ3の下穴をあけると取り付けやすくなります。
•石膏ボードやタイルの壁の場合は、φ6深さ33mmの下穴をあけ、付属のアンカープラグを使って取り付けてください。



- ④リモコンをリモコンハンガーにセットする。

5 ACアダプターをコンセントに差し込む

ACアダプターの差し込みプラグを根元まで確実にコンセントに差し込む。



警告



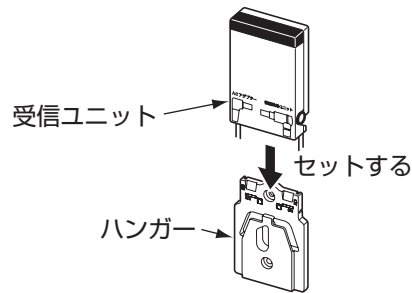
必ず実行

ACアダプターは、必ずコードが下向きになるように取り付ける。コードを上向きに取り付けると、ACアダプターの差し込みがあまくなり、感電の原因になります。

6 受信ユニットの取り付け

① **取付位置の確認** を参照して取付位置を決める。

② 受信ユニットをハンガーにセットする。



取り付け後の確認

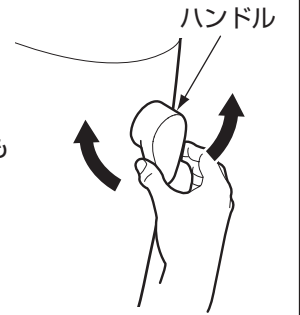
① ロータンクの止水栓を開ける。

② 手動で便器洗浄を確認する。

ハンドルを手で操作して、便器洗浄が大・小洗浄とも正常に行われることを確認する。

正常に作動しない場合

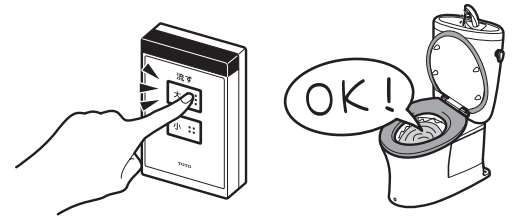
- ハンドルは正しく取り替えましたか？
- ハンドルとジョイントの接続は正しく出来ていますか？



③ リモコンによる便器洗浄を確認する。

「大」「小」スイッチを押して便器洗浄を行うことを確認する。

※連続して押すと作動しません。10秒以上間隔をとってください。



※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。